

事業計画書

1. まえがき

昨年の世界経済は、米国を中心に景気回復が続いたことから、概ね好調に推移したものの、年後半からは米国長期金利の上昇や米中貿易摩擦の激化等による景気減速懸念の高まりにより、先行き不透明感に覆われた。我が国においては、夏場にかけて豪雨や震災等自然災害による店舗休業や消費マインドの悪化等が見られたものの、年間を通して、企業収益や雇用情勢の改善傾向が続いたこと等から底堅く推移した。先行きについては、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復が続くことが期待されているが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等には十分留意する必要がある。

一方、川口市内の中小企業においては、景況感の改善が一部見られるものの、人手不足に伴う賃金上昇や原材料コストの上昇による企業収益の悪化等、リスクは内在しており、楽観できない状況が続いていると思われる。

2. 基本方針

地域産業の健全な発展、育成を図るため、信用保証事業をもって中小企業の振興に寄与するとともに、協会運営の一層の健全化に資することを基本方針とする。

3. 事業

(1) 信用保証事業

①川口市中小企業融資制度の債務保証業務

②当協会が独自に実施する融資制度の保証業務

③上記①②の相談

4. その他

役員研修会を実施する等、当協会の質的向上を図るとともに、公益目的支出計画を着実に履行していく。